



尾野 康雄 議員

Q・通学路の白線点検整備を

A・町道・下水道整備工事に併せて整備する



白線の消えかかった通学路

Q

豊山交番南の交差点から、志水小学校に向かい南へ、緑色のカラー舗装整備がなされている。

以前に整備された、車道と歩道を区別する白線は、長い範囲で消えている。更に、登下校時の集合場所から小学校への通学路の白線表示のない所や、白線の消えている所もある。多くの児童が集う「しいの木」周辺では、交差点マークも消えた所がある。町内全体を再整備す

る必要があり、学校周辺の道路整備は早急な対応が必要である。

A

学校周辺の通学の道路標示が薄く、機能が失われている場合は、現場確認後速やかに対応する。

今後定期的に通学路の白線点検整備を実施し、適正な維持管理に努める。通学路の白線点検整備は、出来る限り効率的に実施するため、町道整備、下水道整備工事に併せて実施する。

Q・給食時にトレイを使用しては

A・導入は考えていない

Q

学校給食時のトレイ使用を再度検討願う。

低学年児童には、こぼすなどの失敗もあると考える。一番に低学年生から、衛生的で安心して給食ができるような環境の整備を検討すべきである。

児童が配膳準備をする際に負担が大きくなる。また、専用のトレイ洗浄機や消毒・保管する場所の確保なども必要になるため、新たな導入は考えていない。

A

トレイはナフキンと比較すると、食べこぼしの対応や衛生面で優れている。

しかし、量的にかさばり、かつ重量も重くなるため、特に低学



おかわりしたいなあ 給食